

南仏事件情報（2016年12月分）

（1）テロ関連

- 病院のインターンがトルコでテロ容疑で逮捕（ブーシュ・デュ・ローヌ県）

25日、トルコでテロ関連容疑で逮捕されていた29歳のフランス人が、フランス当局に引き渡された。容疑者は、マルセイユ市所在のティモンヌ病院で整形外科のインターンとして3年前から勤務していた29歳の男で、逮捕容疑はテロ称賛とジハード関連サイトの常習的閲覧だった。同人のツイッターを通じた不穏な書き込みについて、他の利用者が当局に通報したことで捜査が開始されていた。

- テロ関連容疑で3人逮捕（オート・ガロンヌ県）

26日深夜、トゥールーズ市及びキュノー市で、3人の男がテロ関連容疑で逮捕された。トゥールーズ市においては、42歳の男2人が、警察の特殊介入部隊に逮捕され、アパートの家宅捜索で偽造けん銃とライフル銃が発見された。爆発物やカラシニコフのような軍用銃は発見されなかった。また、キュノー市においては、30歳代の男1人が、同じく警察の特殊介入部隊に逮捕された。これら3人の男は、いずれもイスラム過激派と近い関係にあり、うち1人は自殺願望があったとのこと。

（2）殺人、強盗等

- 高校前での殺人事件（B d R県）

1日夕方、マルセイユ市8区の高等学校の正門前で、同高校の学生である16歳の少年が、15歳の少年にナイフで頸動脈と胸部を刺されて死亡した。

- 市内の路地で刃物による殺人（B d R県）

17日午前4時ごろ、エクサン・プロヴァンス市で、41歳の男性が刃物で刺されて死亡した。現場は市内中心部の路地で、41歳、40歳、20歳の男性らによる口論が発端になり、刃物による傷害行為に至ったとみられている。同人らは顔見知りではなかったとのこと。通報で駆けつけた警察官が2人を逮捕し、現在取調べ中。

- 銃撃による殺人事件で男1人が拘束（B d R県）

24日21時ごろ、マルセイユ市15区のピザ屋で、19歳の男性が押し入ってきた3人組の男からカラシニコフによる銃撃を受け、死亡した。襲撃者は、立ち去る際に店内にいた男性1人を誘拐し、大排気量の車に乗って逃走したとのこと。25日、捜査当局は被疑者の1人を拘束した。

● 高齢女性の溺死体発見（タルヌ県）

27日、アルビ市内を流れるタルヌ川で、高齢女性の溺死体が発見された。場所は旧橋と新橋の間で、発見時は書類や装飾品などは身につけていなかった。12時30分から15時30分の間に死亡したものと考えられている。家族からの届出でアルビ市在住の78歳の女性であることが判明した。警察が事件性について捜査中。

● 男性の焼死体が発見（B d R県）

31日20時ごろ、マルセイユ市14区の茂みの中から、男性の焼死体が発見された。茂みの火災という通報を受けて、消防隊が現場に臨場したところ、30歳くらいの男性の焼死体が発見したもの。一見したところ、同遺体には外傷はないが、死因については警察が捜査中。

(3) その他

● 2016年中の犯罪統計（オート・ガロンヌ県）

被害届総数	90,840件	（前年比	+ 1.03%）
住宅対象窃盗	12,855件	（前年比	+10.01%）
自動車窃盗	1,808件	（前年比	- 8.64%）
詐欺等	9,534件	（前年比	- 0.63%）
傷害等	15,263件	（前年比	- 0.59%）
強盗等	2,947件	（前年比	- 4.54%）
性犯罪	766件	（前年比	+13.31%）
薬物犯罪	4,085件	（前年比	- 4.13%）

● スーパーが2人組の強盗に襲われる（B d R県）

8日20時15分ごろ、ラ・シオタ市のスーパーに2人組の覆面をかぶってけん銃で武装した強盗が押し入り、店員を脅して3,000ユーロを奪って逃走した。

● 口論の末にナイフで傷害（B d R県）

12日16時ごろ、マルセイユ市3区の路上で、19歳の男性がナイフで刺されて負傷し、救急病院に搬送された。見知らぬ人間との口論が原因だということで、ナイフで胸や太ももなど6カ所を切りつけられた。

● 97歳の男性の自宅が襲撃される（B d R県）

15日23時ごろ、マルセイユ市3区で、1人暮らしの97歳の男性宅が強盗被害に遭った。被害者がロックに応じてドアを開けたところ、5人組の覆面強盗が相次いで侵入し、老人を殴り倒して電気コードで縛り上げ、400ユーロを持ち去った。警察当局によると、警察官や消防士、電力会社職員に偽装して高齢者を騙す手口が後を絶たず、前週には市内10・11区で1週間で13人の高齢女性を対象に犯行をした男が逮捕されたとのこと。

● 押し込み強盗（B d R県）

16日21時ごろ、ガルダンヌ市で、男性が仕事から帰宅したところ、駐車場で待ち伏せをしていた強盗に襲われ、頭部を殴打されたうえで縛り上げられた。強盗は自宅にいた妻に自宅内を案内させたが金目の物がなかったことから、被害者男性からいくらかの現金を奪って逃走した。男性は頭部を負傷して病院に運ばれた。

● 昼休み中の銀行強盗（B d R県）

22日12時15分ごろ、マルセイユ市8区の銀行に武装強盗が押し入った。男はサングラスで顔を隠しており、けん銃で銀行員を脅して1,800ユーロを奪って徒歩で逃走した。事件当時、行内に客はおらず、ケガ人はいなかった。

● 露出狂が逮捕される（B d R県）

23日14時ごろ、ラ・シオタ市の海岸通りの道で、44歳の男が通行人の前で自慰行為をしていたことから逮捕され投獄された。検察官は、男にクリスマスを刑務所で過ごさせることを決定した。

※ ここに掲載した事件は新聞等の公開情報をもとにまとめておりますが、掲載した事件以外にも日々各種事件が発生していることを申し添えさせていただきます。